

(可認物便郵種三第)

廿七日刊

蜂屋栄の生産

本年は一万余箱出荷

卷之三

石城郡内の蜂屋柿は土壤氣候が低一圓五十錢であつたが、本年その生産に好適なので石塙郡農會では數年前から栽培を奨励しより高値を見る豫想であるから結果昨年は四千箱の出荷を見農村にとつて非常な潤となつたわけであるが、本年は農會で一言はれてゐる。目下出荷を見た萬箱を當て込み極力奨励してゐ處は山田村の四百九十箱を筆頭に處過般の風害で多少の減救は免れぬ事になつたが、八千箱のあるが、之れに續いて續々出荷を見る筈である。

昭和八紹工場の
反對陳情書

代表者十數名知事を訪

錦村に設置する事に決定し來月八日起工式を擧げる段取りになつた昭和人絹工場に對し漁業關係者が反対を唱えてゐる事既報の通りであるが、二十五日出縣した本縣側菅波(四倉)水野(小名瀬)加澤(江名)・遠藤(豊間)農田(小濱)渡邊(九面)秋山(鮫川)瀧田(劍)茨城縣側鈴木(大津)・村山(大津)金成(豊浦)の各漁業組合長及俵大津・小野平潟兩町長が山崎保安課長、渡警

封陳情書は左の如きものである
今般昭和人絹株式會社において石城郡錦村地内に工場設立を計劃せられ設立認可相成候と聞き及び候に付右工場設立の曉はその工場より強烈なる硫酸類その他劇薬にして水産動植物に甚だ有害なる毒液を排出し尙その毒液はたゞへ除害工事を施すと雖も現在の化學の力にてはその害を全然除去する能はず河底及び海底に沈澱せる毒物は年々歲を重ぬ

協議半研頭を治め三縣管營利潤てりつ

小學生を拾つた十一
平町鎌田町生れ日下赤井村小山
郷驛前居住製材工岡野茂(二五)
は去る十五日赤井第二小學校運動會見物に行き赤井村大字高島
尋常三年生白土薰(十)が校庭で
捨得した十圓紙幣を見てその札
は贋札だから俺が警察に届けて
やると稱し横取りして猫バ、お
決めこんでゐた事發覺二十六日
平署に捕はれた。

朝鮮から

兩君除隊

朝鮮第七十四聯隊に入營してゐ
た平町仲町小野末七、材木町佐
々木正雄兩君は除隊となり二十
七日午後三時十七分平驛着列車
で歸郷する。

盛會を極む

兒童唱歌會

地内山林を通行中の同村豊田ミヨ(二一)假名に金錢を強要した上暴行せんとして失敗し四食署員に検舉された双葉郡久之瀬町字田之綱日雇加藤政吉(一〇)の清田檢事が審理中であつたが二十五日強盜強姦未遂詐豫審に附された。

近仙臺市に潜伏して居た事判明したが再三の支拂ひ交渉にも應せぬので抱主は今二十七日實父を相手取り平署に告訴した。

して入替作業中十五噸車二臺等
線轉覆し常磐本線を防いだた
仙臺發上り、上野行平驛發午後
一時二分の二三〇旅客列車は
場で徒步連絡をなし約五十分間
れて發車したが、午後三時復等
した。なほ二三〇號列車の外
何れも除行をなし通過したが因
は自下鐵道當局にて調査中で
ある。

山原は現れ、連れていた。されど、それから村民は仕事がなくなるからこの延長工事を引き続き施行されたいと陳情した。

福島縣第十回清酒品評會

銘

最優等賞受領

開店して
また日が浅い……ハヤシ

品質と新型の自慢品を
ドコよりも安く……
何卒御高覧の程を……
勉強致します。

冬物澤山入荷致しました。

化粧品、理髪器具一式

刀 刷 全 安
(付 研 動 自)
鏡 ご 衣 白
(種 各 小 大)

クリーム、ポマード……ハカリ賣り

ハヤシ 婦人洋服店

小中學生用外套 男女小學生オーバー
女學生婦人用オーバー 男女小學生通學服
婦人用文化コート 同高級コート
可愛らしいベビー服 生地裁縫 直しもの無料サービス

三升の釜にて正味二升の
炊飯に要する時間及費用

ガス發コシンロ

非常時の經濟は

お臺所の燃料から!!

何よりも安くつく
ドンナ御家庭にも向く
の御使用を奨めします。

仙

味覺の秋!!

仙の乾やなぎ

特選二枚綴綿毛布 ¥4.90
純毛二枚綴毛布 ¥11.00
" " ¥27.00
" 一枚毛布 ¥ 8.90

市價上より絶対安い
實用向き優良品を
豊富に取扱へ……

ツルヤ

平四電一四〇

醸造元 宮森榮四郎

特約店 永山酒店

會津若松市

石城郡平町

見習徒弟募集

委細面談

加納活版所

平南町川井内科診療所

平南町

中野洋品店

三五電

毛

お子様 御婦人
毛セーターと
高級お仕立て
文化コード

・摘取に富豊でます召に氣お。毛純。毛半。紺。

芳香園理髪器具店

大井建築設計事務所

平出張所

土木建築設計工事監督

土木建築出願事務取扱

平驛前(電話六八〇番)

平南町仲間町通

平大工町

多田井質店

債券・公債兩替金融

平二暮參男通り

田之清食堂部

忠信六三三番

其他 鰹節・鰹塩辛・いか塩辛

平橋

平町